

正しく理解しよう! 避難情報

気象庁や市区町村から出される避難情報(警戒レベル)について正しく知り、どのタイミングで避難するか判断を迫られたときにも落ち着いて行動できるようにしましょう。

風水害についての「避難情報」(警戒レベル)

警戒レベル	状 況	住民がとるべき行動	行動を促す情報 (避難情報等)
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1
〜〈警戒レベル4までに必ず避難!〉〜			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示(注)
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

(注) 避難指示は、これまで(令和3年の災対法改正以前)の避難勧告のタイミングで発令

～市区町村が発令する「避難情報等」が2021年(令和3年)に改正されました～

警戒レベル 5 ▶▶ これまで「災害発生情報」でしたが、**緊急安全確保** となりました。

警戒レベル 4 ▶▶ これまで「避難勧告と避難指示」でしたが、1本化となり **避難指示** となりました。

警戒レベル 3 ▶▶ これまで「避難準備・高齢者等避難開始」でしたが、**高齢者等避難** と単純化されました。

LINE登録

登録方法は、お手持ちのスマートフォンや携帯電話から

公式アカウント
「新冠町」



新冠町

を友だち登録

は
こ
ち
ら

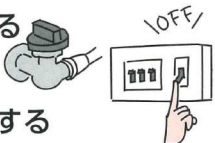


問い合わせ先 新冠町役場 総務課防災係 TEL 47-2111

警戒レベルと注意すべき行動

避難前の自宅内チェック項目

- ☐ ガス・水道の元栓を閉める
- ☐ ブレーカーを落とす
- ☐ すべての窓とドアを施錠する
- ☐ 非常用持ち出し袋や貴重品を持つ
- ☐ 玄関に行き先のメモを貼る
- ☐ 近所に声をかけて出る



！避難するときに「やってはいけない」行動

とっさの判断が必要になったときに正しい選択ができるよう、基本的な知識を身につけましょう。

地下空間に行かない！



豪雨時、地下空間には短時間で急激に水が流れ込むため危険です。水圧でドアが開かず閉じ込められたり、停電でエレベーターが停止したりするケースが多いため、豪雨時の地下滞在は避け、すばやく地上に避難しましょう。

道路が水で隠れたところは出歩かない！



冠水時の歩行は、マンホールや側溝に落下する恐れがあり危険です。原則として出歩かないようにしましょう。やむを得ない場合には、杖や棒で足元をしっかりと確認しながら用心して歩きましょう。

むやみに見回りに行かない！



思わぬ事故につながるため、海・山・川・用水路・畑・土砂付近等へのむやみな見回りはやめましょう。たとえ慣れている場所でも、足をすべらせ流されてしまうことも少なくありません。

避難時、長靴やサンダルは履かない！



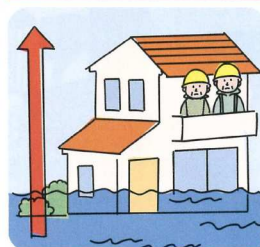
風水害で避難するときは、水が入ると重くなる長靴、また脱げやすくケガをしやすいサンダルはやめましょう。脱げにくく耐久性のあるスニーカーがよいでしょう。

車で移動しない！



豪雨時の車移動は視界が悪いうえに、水の深さが約10cmになるとブレーキがきかず、さらに深さ約30cmでエンジンが止まります。同時に、水圧でドアが開かずに水没するなど、命にかかわるため車での移動はやめましょう。

移動が危険なら、あわてて外に出ない！



高齢者やケガ・病気などで急な移動が困難な場合は、あわてて移動しようとするとかえって危険です。また、避難経路が断たれた場合は、無理をして避難所に移動せず、自宅や近場の安全な建物の高所への「垂直避難」も想定しておきましょう。

原則的に夜間の避難はしない！



夜間は、停電等の影響もあり周囲の様子や足元が見えず、とくに危険です。避難は浸水前、そして明るいうちに済ませられるよう、常に早めの避難計画を立てましょう。

警報解除まで自宅に戻らない！



避難勧告・避難指示や大雨警報が解除されるまでは避難所から自宅に戻ってはいけません。突発的に発生する土砂災害に巻き込まれるなどの危険があります。

注意

新型コロナウイルス感染症対策のため、避難施設に人数制限が設けられる場合があります。最新のハザードマップ等を確認して、自宅が安全区域であれば「在宅避難」を推奨されるケースなどが予想されますので、市区町村からの情報には十分注意しましょう。